

神戸女学院大学
女性学インスティテュート主催
特別講演会

三美神をめぐるって

日時： 2012年 4月27日(金) 10:35~11:25

会場： 神戸女学院 講堂

【阪急今津線「門戸厄神」下車 徒歩西へ約15分】

講師： 浜下 昌宏 (はました・まさひろ) 氏

神戸女学院大学名誉教授

【内容】

美神ヴィーナスには二種あることは知られているが、それは対比して描かれる。一方、たとえばボッティチェリ『プリマヴェーラ』（ウフィツィ美術館、フィレンツェ）の画面左側に描かれているような三美神は、それぞれ「喜び」「慎み」「輝き」という、いわば美を構成すべき三要素の一体化として表現される。なぜ「3」という数が大事なのだろうか？ なぜ三美神はひとつのまとまりとなるのか？ おもに西洋思想と美術史から「3」および三美神の意味について考察したい。

<参加無料・申し込み不要>

※ 多数の方のご来場をお待ちしています。

【お問い合わせ先】

神戸女学院大学女性学インスティテュート

〒662-8505 西宮市岡田山4-1

Tel : (0798) 51-8545 Fax : (0798) 51-8527

URL <http://www.kobe-c.ac.jp/gender/>

※駐車スペースの都合上、お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願いいたします